

自己表現が苦手な生徒が 自己実現を目指して

～学校、家庭でのWindows搭載タブレット端末を使った取組～



青森県立青森若葉養護学校
藤川 くみ

本日の発表内容

1. 生徒Aさんの実態
2. 活動の目的(ねらい)
3. 活動の実際
4. 生徒Aさんの変容
5. 今後に向けて

1、生徒Aさんの実態

生徒Aさんの実態

○学年

高等部3年生

○病名・障害名

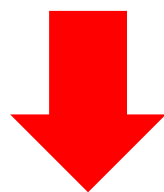
精神疾患、発達障害

○進路希望

一般就労（または就労移行支援事業所の利用）

生徒Aさんの困難さ～コミュニケーション

自分の考えや気持ちを表出するのが苦手



- ・感想文を書くことに抵抗を示す
- ・質問に対して言葉に詰まって泣き出す

生徒Aさんの困難さ～コミュニケーション

- ・いつでも誰にでも笑顔
- ・嫌なことを嫌と言うことができない
- ・相談できずに一人で抱え込む



ストレスを溜め込む



体調不良になる(不眠、頭痛、無気力、泣く)



生徒Aさんの困難さ～学習

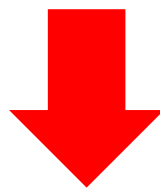
数年間、不登校を経験



大きな**学習空白**がある

生徒Aさんの困難さ～学習

(教科書等の音読の場面において)
カタカナ、小学3年生以上の漢字
※場合によっては平仮名も



スムーズに読むことが難しい

生徒Aさんの困難さ～学習

(ノートテイクの場面において)
丁寧な文字で記入できる



しかし

- ノートテイクが遅いため、
- ・クラスメイトを待たせていることに負い目を感じている
 - ・書き写すことに精一杯で内容の理解まで至らない

URAWSSの結果

2015年1月23日(金) 実施

①書字の速度に遅れが見られた(小5程度)

→ **書字の支援が必要**

②自力での読みの速度に遅れが見られた(小1程度)

→ **読みの支援が必要**

③代読では内容理解の正答は満点だった

生徒Aさんの強み！

情報処理検定に挑戦するなど
パソコンを使った授業は特に意欲的



日本情報処理検定協会主催

「表計算3級」、「文書デザイン3級」取得

2、活動の目的(ねらい)について

卒業後の自己実現に向けて必要な力

- ストレスマネジメントのスキル
- 生活に必要な学力（一般常識など）



ひょっとしたら…

タブレット端末の活用が役に立つかも

タブレット端末を使った活動のねらい

- ① 適切なストレス対処法の獲得
- ② 語彙力の向上
- ③ 学習内容の理解、定着、向上

3、活動の実際

ねらい① 適切なストレス対処法の 獲得を目指して

- 自己表現が苦手
- 相談せずに一人で抱え込む

気持ちの言語化・表出が必要

タブレット端末を使ったやり取り
(家庭において)

タブレットを使った学級担任とのやり取り

↓今回こちらをご紹介


- ① 学習・生活記録「Daily life」でのやり取り
- ② 産業現場等における実習日誌でのやり取り
- ③ メールでのやり取り

学習・生活記録「Daily life」とは？

月 日 () 天気 []	
体調チェック	
★体の元気度 0 5 10 具合が悪い 元気	★就寝時刻 (昨日寝た時間) — : .
★心の元気度 0 5 10 元気なし 元気	★起床時刻 (今朝起きた時間) — : .
★学習時間 : ~ : . (時間 分)	
個人目標 (1学期)	
1.	評価 (◎ ○ △)
2.	
生活の記録 (日記)	
明日の予定・準備物	

日々、生徒と学級担任がやり取りをするためのツール

4月～6月中旬

具合が悪い	元気
★心の元気度	★起床時間（今朝起きた時間）— 6:30
	★学習時間 21:00 ~ 21:25

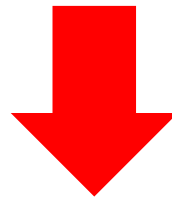
4月23日の記録

不安なことなど記入→個別に話を聞き、Aさんの心理的な安定

しかし

漢字を調べながらの記入は時間がかかる

(調べなかった場合は誤字や平仮名で記入していた)

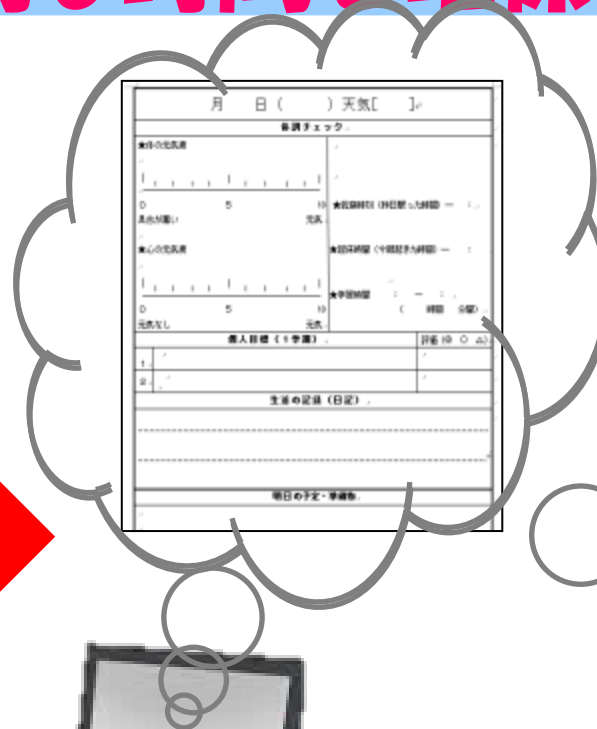


書字の負担軽減が必要

書字の負担軽減を図り、 家庭学習で有効な時間を確保するため



A handwritten form with a pencil pointing to it. The form contains fields for date, weather, and a checklist of activities. The text is written in Japanese.




Microsoft Word



OneDrive

手書きからタブレットを使ったデータでのやり取りへ

6月下旬～(タブレット端末でのやり取り)

高谷が嫌い ☆心の元気度  0 元気なし 6 元気 10 元気		☆起床時間 [今朝起きた時間] — 9 : 36 ☆学習時間 20 : 00 — 20 : 30 時間 30分間
個人目標 (1学期)		評価 □ □ △
1	☆学校からお帰りに入るまでに1日1時間勉強する。 平日一授業の復習、休日一授業の勉強	□
2	☆2時までに寝る。 眠れないときは無理しない。携帯を使わない。	△

8月9日の記録

- ほとんど誤字がなくなった & 記入時間の削減
- 指導者のコメントに対して更に本人の書き込み

ねらい② 語彙力の向上を目指して

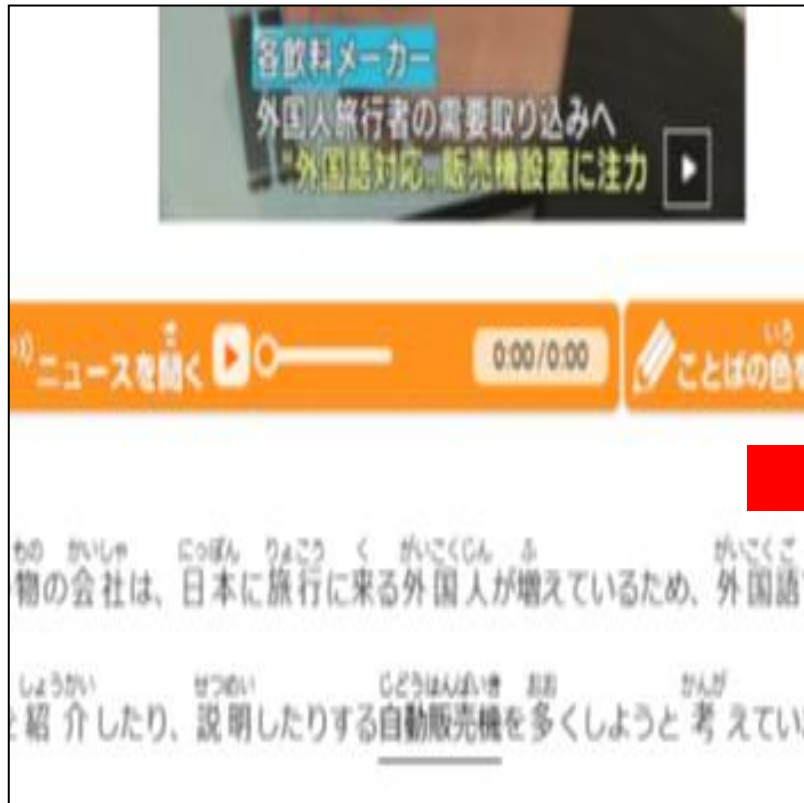
- ・身の回りの語句を聞き間違っ覚えていていることが多い
- ・知らない言葉が多く、漢字を読むことにも苦労

実生活に役立つ題材を使った知識の習得が必要

ニュースを知り、タブレットでノート作り

(家庭において) ²³

気になるニュースのノート作り



NEWS WEB EASYなどのニュース



ニュースを添付し、感想を記入するノート



Internet Explorer



Microsoft OneNote

ねらい③ 学習内容の理解、定着、 向上を目指して

- ・ノートテイクが遅く、授業は書くことで精一杯
- ・クラスメイトを待たせていることに負い目を感じる
- ・暗記が苦手(特に社会)



ノートテイクの負担軽減、考える時間の保障が必要

暗記の仕方の工夫が必要

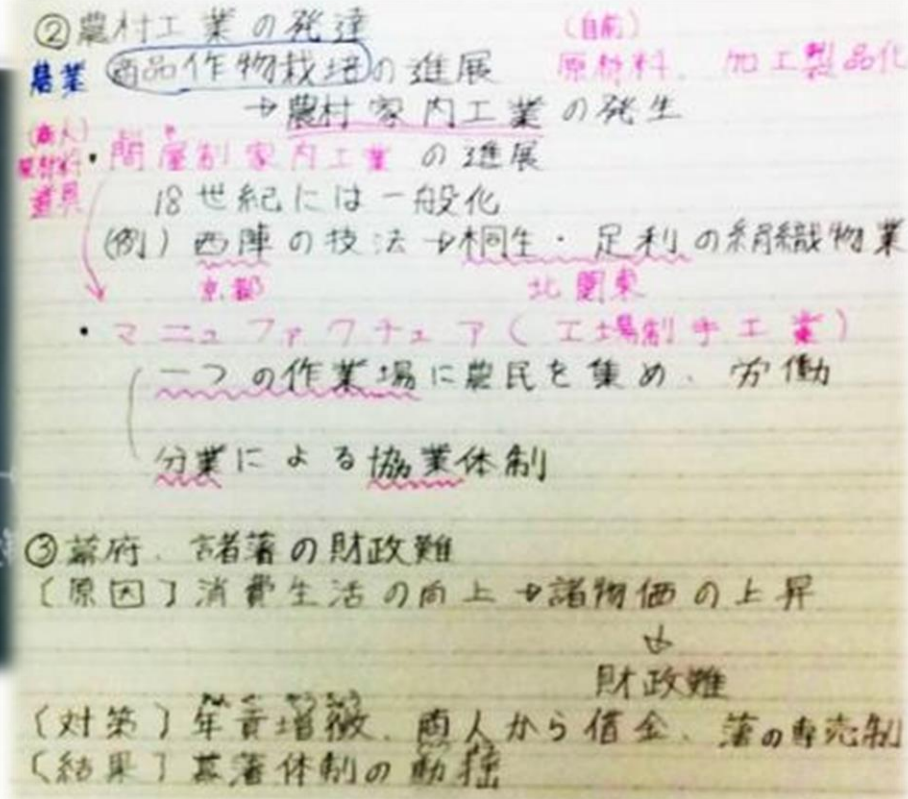
ノートテイク



日本史の板書



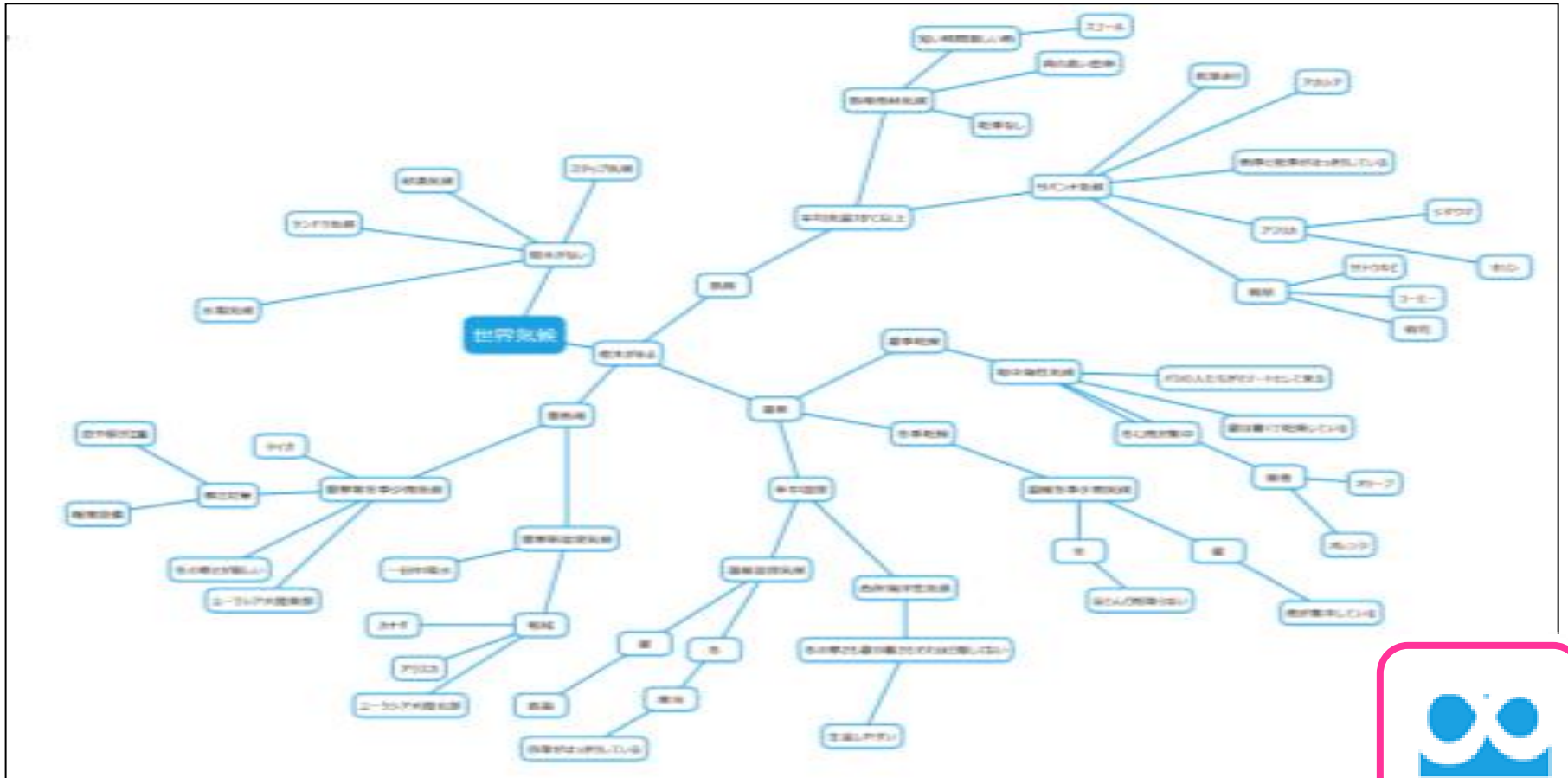
カメラアプリ



写真を見て写した日本史のノート

ノートテイクは家庭で、授業中は話を聞くことに集中(重点)

マップ作りー語句の記憶、整理



生徒が作成した世界気候についてのマップ



キーワードを関連づけて記憶 = 記憶力UP

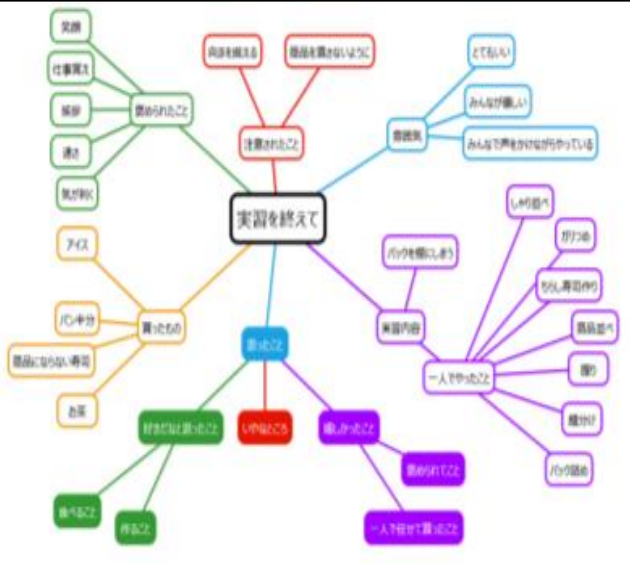
M8!

4、生徒Aさんの変容

Aさんの変容

～コミュニケーション～

夏休みに個別に行った 産業現場等における実習後(家庭で)



実習を終えてのマップ

拝啓 夏は虫の音が聞こえなくなる頃ですが、暑にはお変わりなく過ごしての
ことと思います。
実習中は実お世話になりました。ご世帯のなか、このおなかを大変お世話になりました。
また、商品製造をやらせていただきました。商品を作る、握り、しゅり金を作る、
ガリつめ等、いろいろやらせていただきました。ありがとうございます。
今回の実習で改めて自分が食べ物に関する仕事か、かかれました。また、自分が
できることは何かと、自分もわかりました。
また、商品の皆様たくさんお世話になりました。ちゃんと仕事が出来て、自分も得意な
仕事に「おん」と声をかけていただいたり、私が失敗してしまっただけに、「私もよ
くこうい失敗するから大丈夫だ」とや「焦らすゆっくりやっ、いかごとアドバイスを
いただいたりして、すまじかったです。
とても楽しい実習の経験で、楽しく実習ができて、すまじかったです。
今度は今回の実習での経験を生かして、食べ物に関する仕事の中で自分に合った仕事を
探していこうと思います。
夏の間みなさまは大変お世話になりました。今回の実習で
学んだことを学校生活や卒業後の生活で生かし、頑張ります。本当に、ありがとうございました。
卒業いたしますが、みなさまのご健康と、一層のご活躍をお祈り申し上げます。
敬具
平成二十七年八月 日

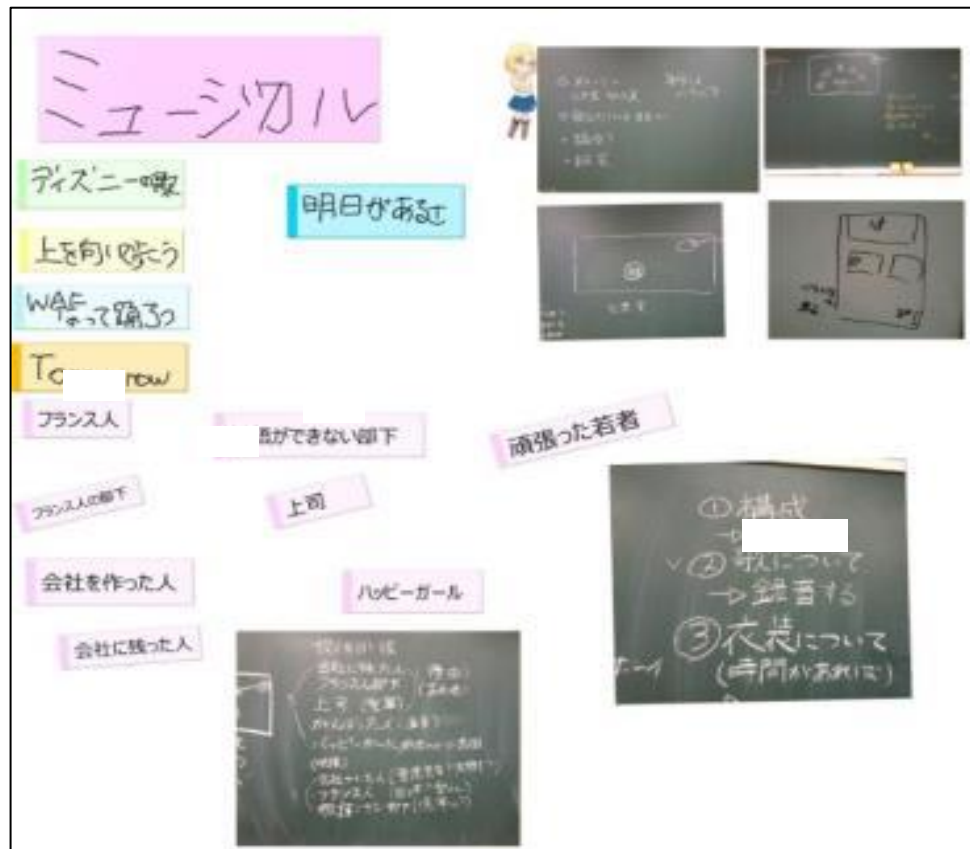
本人のタブレット端末で作成した下書き
(朱書きは指導者が指導をしたところ)

拝啓 立秋を前にしてまた暑い日が続いておりますが、
お変わりなくお過ごしのことと思います。
実習中は大変お世話になりました。ご世帯のなか、この
重なる機会を与えていただき、ありがとうございました。
実習では、寿司製造をさせていただきました。商品
握りを作る、しゅり金を作る、ガリをつめるなど、いろいろ
いただきありがとうございました。
今回の実習で改めて自分が食べ物に関する仕事か
分かりました。また、自分ができるとは何かと、自分も
また、職員の皆様たくさんお世話になりました。ちゃんと
出来ていると自信ができました。ありがとうございました。
皆様には「寒くはないですか」と声をかけていただいたり、
していただきました。私もよくこのような失敗するから大
ご世帯のすまじくやっ、大丈夫とアドバイスをいただきました。

清書した礼状

- ・自らマップを作成 & 礼状の下書きも家庭で作成
- ・自分からタブレット端末をツールとして使用
- ・休み中も指導者とデータを共有

話し合いの活動において



文化祭の学部発表の話し合いマップ



MemoToGo

メモアプリを使い、意見を付箋に書き出して話し合い進行

成果

タブレット端末やアプリを**自己選択・自己決定**して
利用するようになった

少しずつ**自分の気持ちや考え、不安なことを
伝える**ことができるようになってきた

課題

自分からは誰にも相談できずに一人で
抱え込み、体調不良になることもある



過度のストレスを溜め込む前にメールやマッピングアプリなどの
手段を使って、自分から思いを発信して！！

Aさんの変容 ～学習～

入力速度のアップ。

～情報処理の授業において～

日本語ワープロ検定(速度10分)

1年次2月 228文字



103文字の増加

3年次8月 331文字

◎日本情報処理検定協会主催「**表計算2級**」取得

タブレット利用の感想

2学期はじめ



タブレットを使ってみてどう？

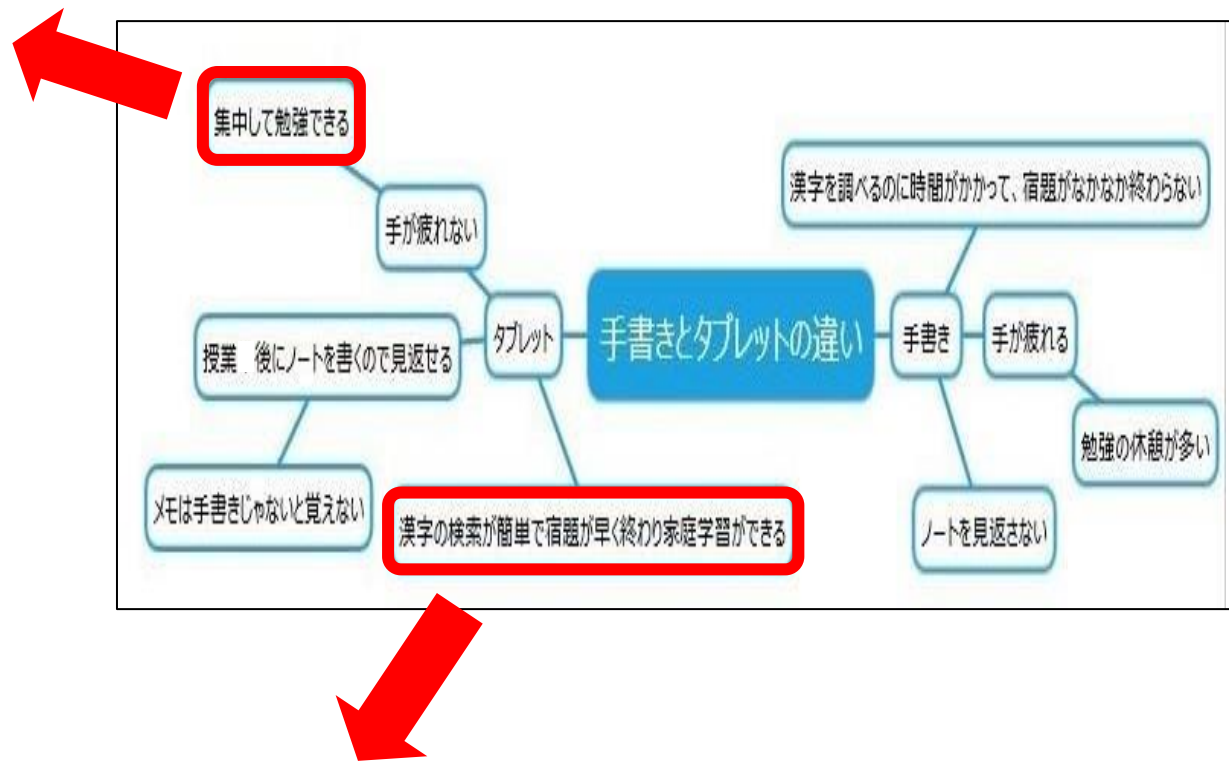
授業を思い出してノートを書くから、**頭の中が整理しやすくなった。**

クラスメイトを待たせることがなくなって、**気が楽になった。**



生徒が作成した 「手書きとタブレットの違い」のマップ

集中して勉強できる



漢字の検索が簡単で宿題が早く終わり、家庭学習ができる

成果

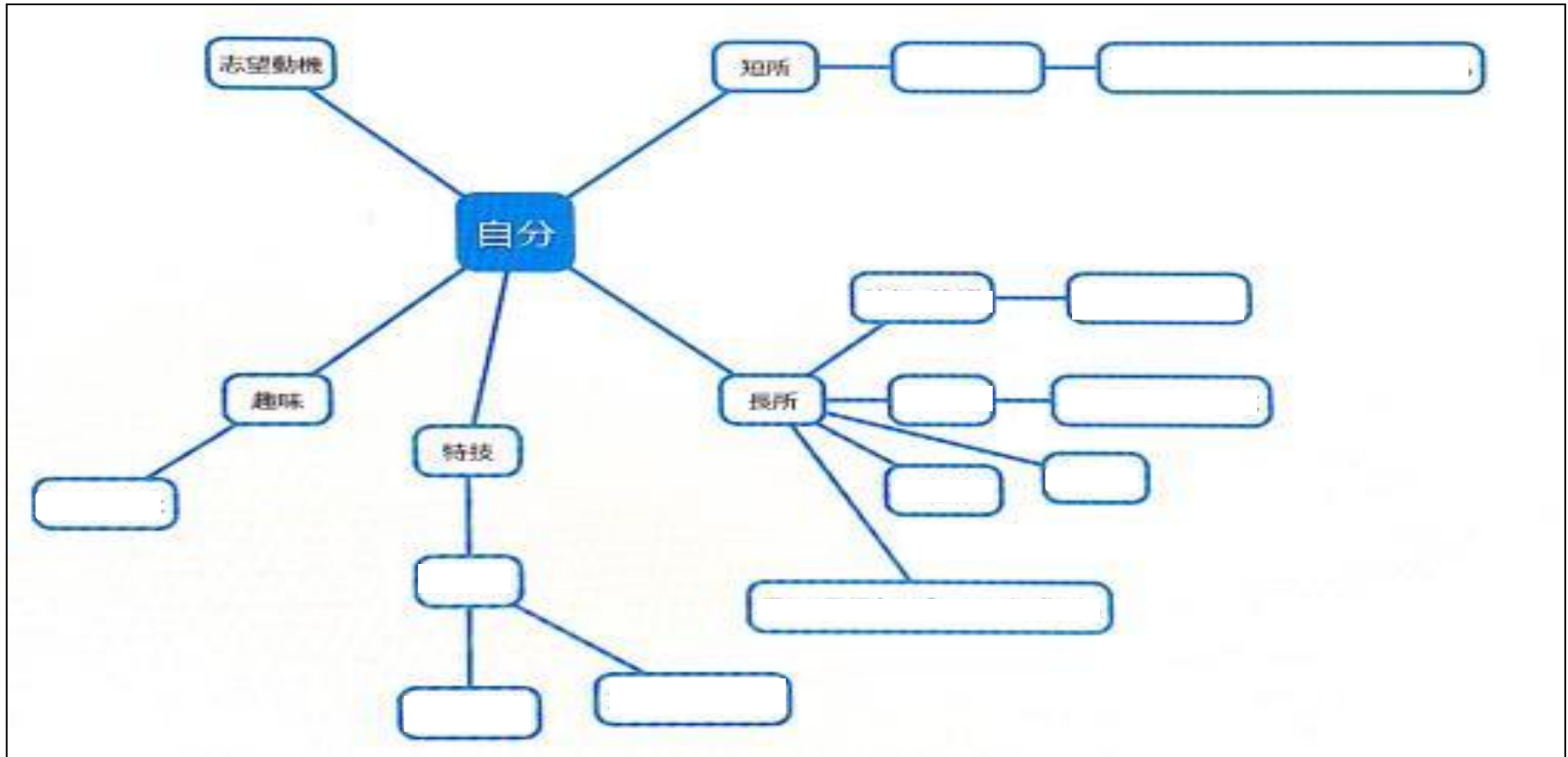
正しく読める漢字が増えたことでパソコン入力の精度が上がった

語句の読みと意味を一致するなど正しく理解できた語句が増えてきた

タブレット端末を使った学習の方が生徒の困難さを軽減できている

Aさんの強みになったこと

行事の後だけでなく様々な場面において

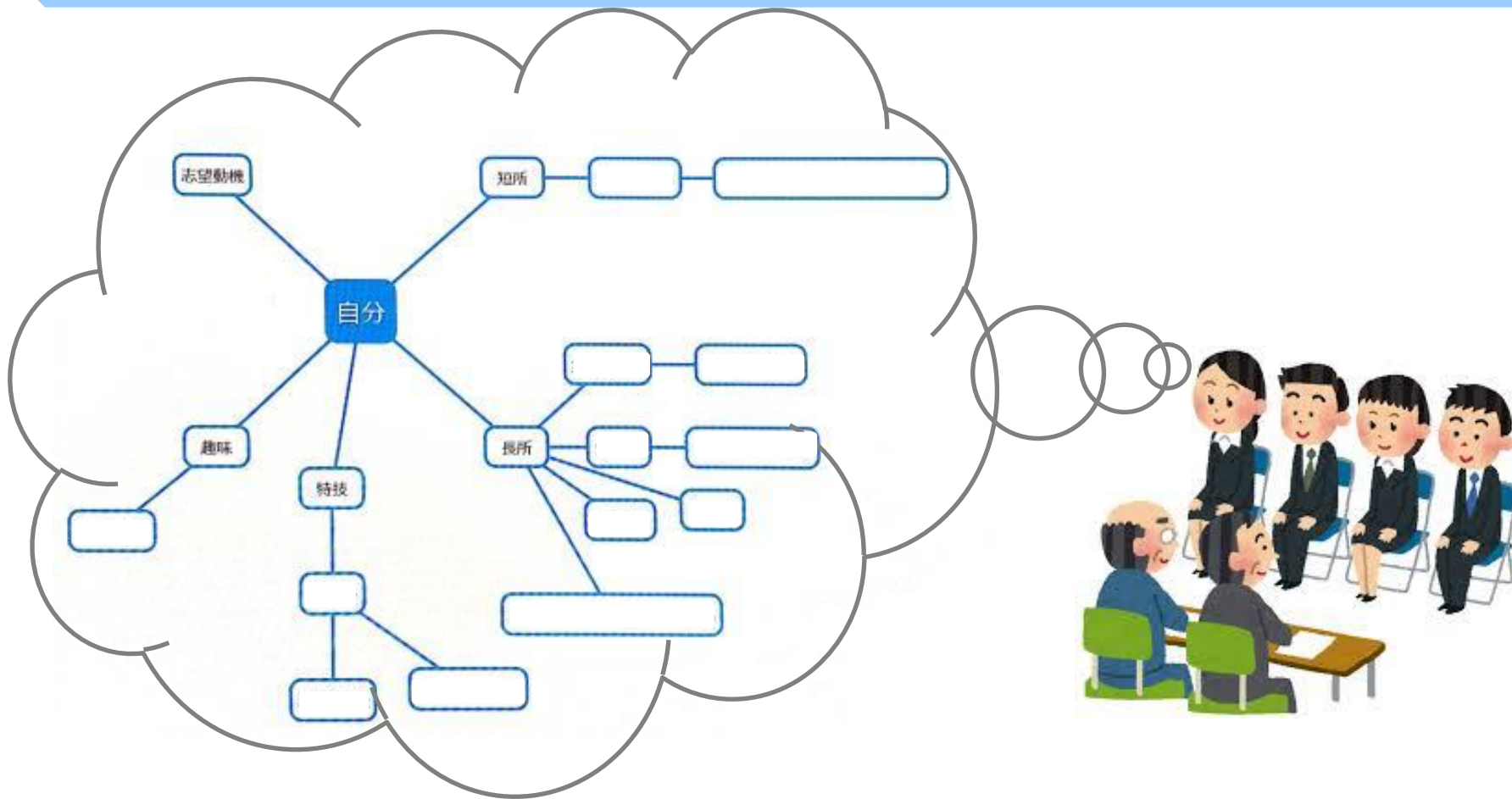


自分についてのマップ

マップを作成し、**思考の整理**や**気持ちの表出**

5、今後に向けて

①自分のことを言葉で伝えることができる



就職試験の面接で**自分のことを表現**できること

②気持ちを表出することができる (口頭以外の方法を利用)



卒業後、気持ちの**言語化、表出する手法**を生かす



メールやマインドマップ等を利用

ご清聴ありがとうございました。

